

## カウンセリングルーム便り

2024年3月13日(水) 梶中学校カウンセリングルーム

### ありがとう！そしてご卒業おめでとうございます

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。3年間のいろいろな思い出を胸に3月15日に卒業されるのですね。みなさんは、小学校時代の体験、コロナウィルスの流行、中学校生活での様々な体験を積んで今ここにおられます。お家の方々、友達、先生、地域の方々と協力し、本当に良くがんばってこられました。みなさんが最高学年として、学校生活の中で見せてくれた姿は、私たち大人も力づけてくれました。

ありがとう！そしてご卒業おめでとうございます。

### 保護者の皆様へ

難しい思春期に差しかかった時期を新型コロナウイルスによる影響を大きく受けたお子様の小・中学校生活。保護者の方々の不安やご心配など、とても大きかったことと思います。

また、お子様の進路、進学に際しては、様々な思いが保護者の皆様の胸中に去来され、ご卒業には一方ならぬ感慨がোধありだと思ひます。

そのような中、このたび無事ご卒業を迎えられることを心よりお祝ひ申しあげます。

どうぞ、ご卒業後は、ぜひ、保護者の皆様ご自身もがんばってきたご自身をほめて労ってあげてください。

ご卒業の門出に、守口市立梶中学校のカウンセリングルームからも、皆様とお子様の将来に幸多からんことをお祈りしております。



「手紙～十五の君へ～」 アンジェラアキ

(2番から)

拝啓 ありがとう 十五のあなたに伝えたいことがあるのです  
自分は何でどこへ向かうべきか 問い続ければ見えてくる  
荒れた青春の海は厳しいけれど  
明日の岸边へと 夢の船よ進め  
今 負けないで 泣かないで 消えてしまいそうな時は  
自分の声を信じ歩けばいいの  
大人の僕も傷ついて眠れない夜はあるけれど  
苦くて甘い今を生きている

人生のすべてに意味があるから 恐れずにあなたの夢を育てて  
Keep on believing

負けそうで 泣きそうで 消えてしまいそうな僕は  
誰の言葉を信じ歩けばいいの？

ああ 負けないで 泣かないで 消えてしまいそうな時は  
自分の声を信じ歩けばいいの

いつの時代も悲しみを避けては通れないけれど

笑顔を見せて 今を生きていこう

今を生きていこう

拝啓 この手紙を読んでいるあなたが幸せなことを願ひます  
幸せなことを願ひます